

伊勢市重度身体障害者デイサービスセンターくじら

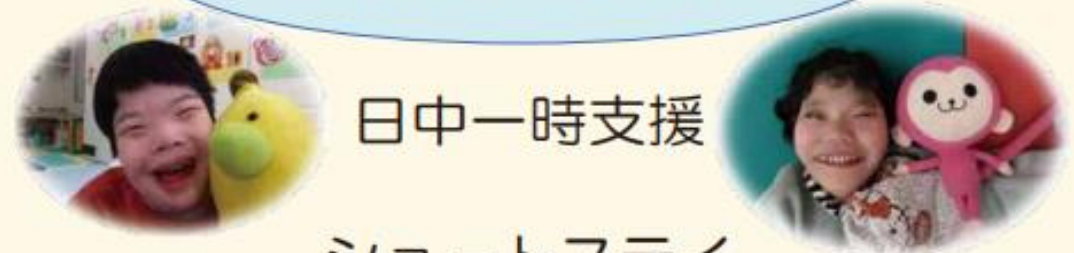
「デイサービスセンターくじら」は、障がいをお持ちの方の中でも、特に障害が重く、外出の機会が得にくい肢体不自由の方が通っていただき、様々な活動や人とのふれあいを通じ、楽しく生き生きとした生活を経験していただける施設です。



生活介護

レクリエーション

みんなでレクリエーションを楽しんだり、それぞれ活動を楽しんだり
一人ひとりが生き生きと自分らしく活動できる憩いの場です。

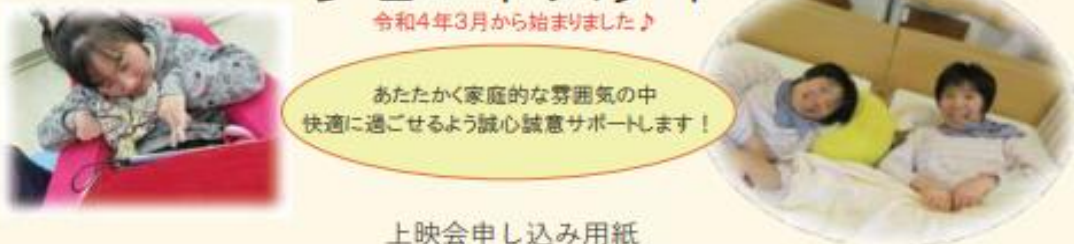


日中一時支援

ショートステイ

令和4年3月から始めました♪

あたたかく家庭的な雰囲気の中
快適に過ごせるよう誠心誠意サポートします！



上映会申し込み用紙

※一部、二部のご希望の方に○印をご記入下さい。

氏名	住所	電話番号	一部	二部



だれかが決めた普通じゃなくて
その人の普通をその人らしく生きられたらいい
これは地域で、たくさんの人に支えられて、支え、
いのちを尽くして生き合う人たちの記録

前作『普通』以来、重度障害者
の生活を描いてきた。その中で
「普通」は、決して「普通」な
人ばかりではない。むしろ、
世に暮らす多くの人が、
抱えている様々な困難や
ハンデは、想像以上に多岐に
わたる。現代社会が抱えている
障害者の暮らしを通して、
私たちが目の前に置かれている

生きて、生きて、生きて、
普通に生きて

第25回 あいち国際女性映画祭2020
招待作品

普通にもはじめ

～いのちの自立～

ドキュメンタリー映画「普通に生きる」続編

その人らしく生きてその人らしく死ぬ。この映画はガチガチに固まった固定概念や正統に押しつけられ、身動きがとれない私たちに、新しい考え方を提示してくれる希望の作品だった。

年齢を重ねてゆく重い障がいがある人とその家族…。在宅生活の中心的ケアラーが病に倒れると、残された医療的ケアの必要な人が、生まれ育った「地域で生きる」ことはなぜこれほどまでに困難なのか。前作『普通に生きる』から10年、家族と支援者の葛藤や気付き、「一緒に生き合う」取り組みを追い、厳しい現実から希望を見出すドキュメンタリー。

©2020/長編ドキュメンタリー映画/HD/カラー/119分
製作: motherbird・Cinema Sound Works
著作・配給: motherbird
録音: 中山隆匡
音楽: 木・Kodama・聖
ナレーター: 余貴美子
プロデューサー: 製木かおり/貞末麻枝子
監督・撮影・構成・編集: 貞末麻枝子



イントロダクション

前作「普通に生きる〜自立をめざして〜」では、「どんなに重い障害を持っていても、本人もその家族も普通に生きる」という理念のもと、重症心身障害児・者と呼ばれる人たちの家族で立ち上げた社会福祉法人が、静岡県富士市と富士宮市にふたつの通所施設（生活介護事業所）〈でら〜と〉と〈らほ〜と〉を開所させる五年間を追いました。

法制度の改革の波に揉まれつつも「福祉の受け手から担い手となる」発想で行政に働きかけて、理事である現たちは、自分たちのニーズに合った制度やサービスをつくりあげてゆきました。

続編となる本作『普通に死ぬ〜いのちの自立〜』は、その後、グループホームの開所や、設立十年を過ぎて次第に変わりゆく運営方針や、3つ目の事業所建設という流れの中で、年齢を重ねてゆく本人とその家族を八年にわた

って撮影しました。その途中、「医療的ケア」を必要とする人の、在宅生活の中心的ケアラーであった母親が病に倒れます。残された子の母亡き後の地域生活…そこには厳しい現実がありました。

なぜ、医療的ケアが必要だと、「地域で生きる」ことが難しいのか。なぜこの人たちの生活や人生を社会が障害することになってしまうのか…。

映画は厳しい現実を見据えつつ、後半、家族と支援者、医療者の葛藤や気持ちを物語の軸に、兵庫県へと、希望を探して旅に出ます。

そこには、伊丹市で〈しえあーど〉を率いる李國本修徳さんと、西宮市で〈青葉園〉を率いる清水明彦さんらの重ねてきた地道な活動がありました。軽快でしなやかで、しかしとても健やかに人生を賭けて、真正面から繰り広げられている「一緒に生き合う」取り組みがありました。

この映画は重度心身障害児・者の家族を支援する「Motherbird」が制作した。この映画は、重度心身障害児・者の家族を支援する「Motherbird」が制作した。この映画は、重度心身障害児・者の家族を支援する「Motherbird」が制作した。

映画上映会/トークイベント

日時：令和4年 6月25日 土

会場：いせトピア多目的ホール（三重県伊勢市黒瀬町562-12）

参加費無料
定員各100名(先着順)

対象：市内在住または勤務・通学している人で障がい者事業に関心のある方。
申し込み方法：裏面の申込用紙を御記入の上、下記のいずれかでお申し込み下さい。

- ① 来所：伊勢市重度身体障害者デイサービスセンターくじら
(伊勢市黒瀬町562-12) ※いせトピア北側(裏側)
- ② FAX：0596-20-8456

申し込み締切り：定員に達し次第締切りさせていただきます。

内容	第一部	第二部
	9:30～ 開場/受付～10:00	12:30～ 開場/受付～13:00
	10:05～ 上映 (119分)	13:05～ 上映 (119分)
	(一部は上映会のみ)	15:15～ トークイベント(60分)
		ゲスト: 貞末麻哉子さん(監督)

主催：伊勢市社会福祉協議会・重度身体障害者デイサービスセンターくじら
後援：伊勢市・伊勢市教育委員会 / 協力：伊勢市障害者団体連合会

【新型コロナウイルス感染拡大防止の為、以下のご協力をお願い致します】

- ・会場の検温で37.5℃以上の場合は、入場をお断りさせていただきます。
- ・着席の際は、グループごとに1つ席を空けてください。
- ・会場内では、飲食・喫煙は禁止となっています。必ずマスクを着用して下さい。
- ・大声は、出さないでください。手指の消毒に、ご協力ください。
- ・会場内では、感染防止の為、換気をします。体温調節ができる服装をご準備ください。
- ・携帯電話は、電源を切るか、マナーモード設定にしてください。
- ・各種レコーダー、カメラ等での録音、撮影は、ご遠慮下さい。
- ・駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
- ・三重県から新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令されている場合、また当日午前7時の時点で暴風警報が発令中の場合は中止になる可能性があります。

※中止の場合は、伊勢市社会福祉協議会のホームページでお知らせします。
(https://ise-shakyo.jp/)

問い合わせ先：伊勢市重度身体障害者デイサービスセンターくじら
TEL：0596-20-8422 メール：iseshakyo-kujira@mie.email.ne.jp

「普通に死ぬ〜いのちの自立〜」映画上映会/トークイベント **入場料無料**

令和4年 日時：6月25日 土 会場：いせトピア多目的ホール
(三重県伊勢市黒瀬町562-12)

<p>第一部 9:30～ 開場/受付～10:00 10:05～ 上映 (119分) (一部は上映会のみ)</p>	<p>第二部 12:30～ 開場/受付～13:00 13:05～ 上映 (119分) 15:15～ トークイベント(60分) ゲスト: 貞末麻哉子さん(監督)</p>
--	---

主催：伊勢市社会福祉協議会・重度身体障害者デイサービスセンターくじら
後援：伊勢市・伊勢市教育委員会 / 協力：伊勢市障害者団体連合会
■問い合わせ TEL:0596-20-8422 / MAIL: iseshakyo-kujira@mie.email.ne.jp

※感染拡大防止のため、入場前の検温 (37.5℃以上の方はご入場いただけません) 手指の消毒、マスクの着用、座席位置の制限、定期的な換気を実施します。ご理解の上で協力お願いいたします。